

## 協同組合秋田市民市場 ～情報発信力を強化し、新規顧客獲得と販路開拓を目指す～

### ■組合の紹介と事業の背景

当組合はJR秋田駅西口に近接し、買物客やビジネスマン等不特定多数の往来が多い地域の大型小売市場として、秋田市民の支持と信頼を得て「市民の台所」としての地位を確立してきました。しかし、相次ぐ大型店の出店や人口減少等による購買量の低下により、来店客や売上の減少が課題となっていました。

このため、老朽化した施設の全面リニューアルに取り組むと同時に、青年部組織が中心となり組合事業への積極的なサポートを行い、新規顧客の獲得に向けた多彩な販促活動を行いました。売上の減少に歯止めをかけるまでには至りませんでした。

### ■事業活動の内容

#### ～情報発信機能の強化と循環型社会への取組～

県外客や若年層をはじめ、新規顧客の獲得と売上の増加を目指し、平成26年度に組合ホームページの全面リニューアルに取り組み、オンラインショップを中心とした通信販売の強化やブログ、Twitter、Facebook等のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した情報発信機能の強化を図りました。

また、本会が秋田県地域事務局を担っている「ものづくり補助金」を活用した発泡スチロールの減容リサイクルや、本会の組合連携コーディネート事業を活用し、市場の生ゴミで作った堆肥による減農薬野菜等の生産・販売システムの構築を目指して研究を行う等、環境に優しい循環型社会への取組にも力を入れています。

### ■事業の成果と今後の展開 ～観光拠点・交流拠点としての市場へ～

組合ホームページをリニューアルし、動画やSNSを活用した多様な情報発信を行った結果、アクセス数は月に3万件を超え、通信販売の売上も前年の約2倍となりました。

さらに、市場内にWi-Fiを設置し無料でインターネットに接続できるサービスを実施したり、顧客の要望に応え、先月、組合の出資会社(株式会社あきた市民市場メイト)が市場内に直営の酒販店を出店し、地酒を中心とした酒類の販売を開始するなど、利用者の利便性向上にも取り組んでいます。

進藤理事長は、「今後は、観光施設や交流の場として市場を積極的にPRしていくとともに、お客様の信頼を得るための努力を惜しまずサービスの向上に努め、地域の活性化に繋げたい。」と抱負を述べています。



【リニューアルした組合ホームページ】



【組合出資会社直営の酒販店】

#### 【組合の概要】

- 所在地 秋田市中通四丁目7-35
- 代表理事 進藤 政弘
- 出資金 404,794千円
- 組合員数 59名
- 主な事業 共同施設事業、広告宣伝事業、教育情報提供事業 等
- 成 立 日 昭和37年4月24日